



敬老の日

先日、敬老の日がありました。今年の初めに、唯一元気だったおばあちゃんも亡くなってしまったので、もうお祝いしてあげる人がいません。まだ子供だった頃は両親がいて、祖父母がいる事が当たり前だと感じていました。しかし、大人になるとその当たり前は、すごく大切な時間だったという事に気付かされます。しかし、もうお祝いをしてあげる事は出来なくなりましたので、敬老の日は祖父母と過ごした楽しい日々を思い出し、感謝する日にしたいな〜って感じました。父方のおじいちゃんは小学生の頃になくなってしまいました。あまり話す人ではなく、どちらかという怖い存在でした。そんなおじいちゃんとの一番の思い出は将棋でした。おじいちゃんは将棋が強くて、何回も挑戦したのに結局一度も勝てませんでした。おじいちゃんは笑いながら「いつでも勝負してあげる

から練習しておいで」と言ってくれたのですが、そのまま亡くなってしまいました。父方のおばあちゃんはとても優しい方でいつもニコニコしていました。冷蔵庫におじいちゃん用のヤクルトが入っていたのですが、いつも「おじいさんには内緒だよ」と言ってコソコソ渡してくれました。後半は認知症にかかり施設に入っていたのですが、会いに行くと、私の事なんかわからなくなっているはずなのに手を握り「会いに来てくれてありがとね」と涙を流しながら喜んでくれました。母方のおじいちゃんはパチンコが大好きだったので、常に家に少量のパチンコ玉を隠し持っていました(笑)その隠してある玉を見つけるのが宝探しのようで好きでした。たまに勝つとお菓子をたくさん貰ってきてくれました。大人になったらパチンコ教えてね！って約束したのですが、これも叶わぬまま亡くなってしまいま

した。母方のおばあちゃんとはよくケンカをしました。妹の面倒をみている時に、妹が泣き出すと理由も聞かず私がいつも怒られました。なんで面倒をみている私が怒られなくちゃいけないの??って子供の頃はずっと思っていました。でもおばあちゃんの事は嫌いではありませんでした。厳しかったけど、その分優しくも接してくれました。今思えば、おばあちゃんが色々教えてくれたお陰で、家事全般は何でもできます。近年はずっとベッドで寝たきりになっていましたが、私の事はしっかりと覚えてくれて、会いに行くといつも泣いて喜んでくれました。素敵なおじいちゃんとおばあちゃんに囲まれて、私は本当に幸せだったんだな〜って改めて感じた敬老の日でした。皆さんもお祝いできるうちにしてあげてくださいね！

みんなのひとり言

先日社長が「人生で初めて小指をぶつけた!!」と書いていました。みんなで「うそ〜??」ってなりました。人生で小指をぶつけた事が無い人がいるなんて信じられません…私なんか数えきれないくらいぶつけて涙しているのに…。逆に社長は不思議そうに「なんで壁とか机に小指をぶつけるの? だって見えてるじゃん。今回ぶつけたのだから、余所事しながら歩いてたからぶつけどちゃっただけだし…」と自慢げに言ってきました。あえて言わせてもらいます。社長…生意気です…(笑) 神様、お願いします。あと10回程社長の小指をぶつけてやってください。そうしたら、私の気持ちを理解してくれると思えます…。



喜んでいただけました!のコーナー!

6月に親孝行月間がありました。これは社長から3000円をいただきそれを元手に両親を喜ばせてあげるということです。今月から暫くはその報告をしますね。今月は鈴木さんです。

私の母親は4年間老人ホームで寝たきりで、ベッドの上で過ごす事が大半です。そんな母を喜ばせるために大好物のゼリーを買う事にしました。しかも今回は奮発して果汁100%の物を買いました

。母は美味しいと言って、たくさん食べてくれました。ところが、まだ開封していないゼリーも置いておくことが出来ず、持って帰ってほしいと看護師さんに言われてしまいました。仕方がないので、お見舞いに来る度に持ってきて、母を喜ばせてあげる事にしました。また私は寝ている姿より、元気で笑ってくれている母の姿が好きなので残ったお金で車イス用のクッションを買いました。これで

車イスに乗っている時も快適です! 母を車イスに乗せて、二人でたくさん思い出話したいと思います。これからもうたくさん長生きして、思い出をたくさん作ろうね。

今月の格言!

人間の最大の罪は
不機嫌である

(ゲーテ)

私もそう思います!!

なんか世の中不機嫌な人が

多すぎませんか??

笑顔で接していれば、良い事

たくさんあるのにな〜。